

## 介護職員等特定処遇改善加算にかかる情報公開（見える化要件）

介護職員の処遇改善につきましては、これまでも何度かの取り組みが行われてきました。

令和元（2019）年10月の消費税率引き上げに伴う介護報酬改定において「介護職員等特定処遇改善加算」が創設され、当法人におきましても加算算定を行っております。

当該加算を算定するにあたり、下記の3つの要件を満たしている必要があります。

- A 現行の介護職員処遇改善加算（Ⅰ）から（Ⅲ）のいずれかを取得していること。
- B 介護職員処遇改善加算の職場環境等要件に関し、「資質の向上」「労働環境・処遇の改善」「その他」の区分で、それぞれ1つ以上の取組を行っていること。
- C 介護職員処遇改善加算に基づく取組について、ホームページへの掲載等を通じた見える化を行っていること。

以上の要件に基づき、当法人における処遇改善に関する算定状況、及び具体的な取り組み（賃金以外）につきまして、以下の通り公表いたします。

### 当法人の介護職員処遇改善加算及び介護職員特定処遇改善加算の算定状況

施設名	介護職員処遇改善加算	介護職員特定処遇改善加算
藤島園	Ⅰ	Ⅰ
藤島園ショートステイ	Ⅰ	Ⅱ
ケアハウス藤島園	Ⅰ	Ⅱ
藤島園デイサービスセンター	Ⅰ	Ⅰ
デイサービスふじしま	Ⅰ	Ⅰ
グループホームふじしま	Ⅰ	Ⅰ
第2藤島園そよかぜホーム	Ⅰ	Ⅰ

当法人の職場環境等要件について

	職場環境等要件項目	当法人としての取組
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援やより専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅食員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担をするための代替職員確保を含む）	資格取得支援制度を導入し、研修費用の補助、研修は勤務扱いとする勤務シフトの考慮等を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。各種研修受講については、受講希望研修を募り階層別に職員を選抜し、計画的に育成を行っている。
労働環境・処遇の改善	雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	年次有給休暇取得の推進を積極的に行っている。
	ICT活用（ケア内容や申し送り事項の共有（事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む）による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等）による業務省力化	介護ソフト「ウインケア」及びタブレット・パソコンの活用による情報共有と記録の電子化、専用ファイルサーバーでの資料等の共有化により業務効率化を行い負担軽減を図っている。
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	移乗用リフトの導入により、業務における職員の腰痛対策等負担軽減を図っている。
	子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の充実	仕事と子育ての両立を促し、育児休業やシフト上の配慮、時短制度の利用実績もある。施設内に職員専用の利用料金無料の託児所を設置している。
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	申し送りはソフトの利用だけでなく、随時ミーティングを行い、業務内容やケア内容の改善を図っている。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	事故対策委員会の運営やマニュアルの整備をし責任の所在を明確にしている。
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	年次健康診断の実施、ストレスチェックの実施。全館禁煙。
その他	介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	玄関ホール、各フロアの入り口等に法人理念を掲示し、共有を図っている。
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	地域行事に参加し住民との交流を図っている。地域の学校を訪問して介護に関する講義を行い生徒と交流を行っている。
	非正規職員から正規職員への転換	非正規職員から正規職員への転換を奨励している。
	職員の増員による業務負担の軽減	補助業務を切り分けて職員を採用するなど、効率化を図りつつ積極的に職員の採用を進めている。